

小学校 全学年 生活科、理科、学活、社会、英語、図工、自習、その他

各授業のＩＣＴ活用のねらい

ＩＣＴを使うことにより、友達の意見を知り、自分の考えを深められるようにする。
タブレットにふれることにより、興味関心を高め、情報活用能力を育成する。

ＩＣＴ活用の工夫

○図工（１年）L-Gate から図鑑、ビスケットなどのソフトを使用

タブレット端末を使って指で絵を描いたり、その絵を増やしたりする。

図鑑のサイトに行き、自分の好きな生き物を見て描く。

○理科（３年）オクリンクを使用

写真を撮って、それをもとにノートにまとめる。

植物や蝶の写真を共有して観察、記録する。

育てているモンシロチョウの様子を撮って全員に送る。

○国語（３年）ミライシードやアイアイモンキーを使用

意見、感想を出し合って、視覚的に電子黒板に提示する。

友達の意見を知り、自分の意見を深めたりする。

○国語（３年）Forms を使用

ローマ字のタイピングを練習したり、テストをしたりする。

○国語（５年）ムーブノートを使用

ムーブノートのワークシート作成をする。

①同じ読み方の漢字を考え、読みをひらがなで入力する。

②例文を作成して、広場へ提出する。

③広場をみて、「なるほど」と思ったカードに拍手する。

④発表など行う。例：拍手の多い順に並び替えて、多かったカードを発表する。

○英語（５年）Scratch を使用 ※プログラミング教育

行き先を決めて、登場人物を「Go straight」や「Turn right」などのコマンドを使って目的地に案内する。

○図工（５・６年）Scratch を使用 ※プログラミング教育

コードを使い、表現できることを考え、起承転結の構成で表現豊かにオリジナル物語を作成し、発表する。

コーディングカードの中から制作したいゲームを選び、オリジナルゲームを制作し、発表する。

○理科（５・６年）ミライシード、アイアイモンキーを使用

実験の予想から結果、考察までの流れを、一枚にまとめ、提出し、友達と共有する。（みんなで見合う）

アイアイモンキーでどんな予想が多いか視覚的に見る。

○総合の学習（４・５・６年）PowerPoint を使用

防災等について調べ学習をして発表する。

○学級活動（６年）PowerPoint を使用 ※プログラミング学習

自分に関するクイズを考えて、PowerPoint のスライド間を結びつけるハイパーリンクという方法を活用し、自分クイズを作成する。

○自主学習

・M I Mトレーニングを行い、語彙力を高めている。

・ミライシードのドリルパークを使用し、国語や算数の学習をしている。

・Teams で課題を送り、提出させている。

・タイピング練習をする。（プレイグラムタイピング、イータイピング、寿司打）

○その他

校内の I C T 推進の状況として、授業だけでなく、委員会や係活動、また、保護者会、始業式、終業式など様々な場面で活用している。

児童の様子

○ 友達の意見やノートを見る機会がコロナ禍であまりなかったので、I C Tを活用して、友達の意見を知ること
で、自分の考えを改めたり、新しく生み出したりして、考えを深めていた。

成果

○ 児童の意欲を高めることができた。
○ 苦手としていた教員も、何度も使用することにより、ある一定のスキルを身に付けることができた。

課題

○ 学級によって、使う頻度が違う。
○ I C Tに苦手意識のある先生方を支援することが重要である。